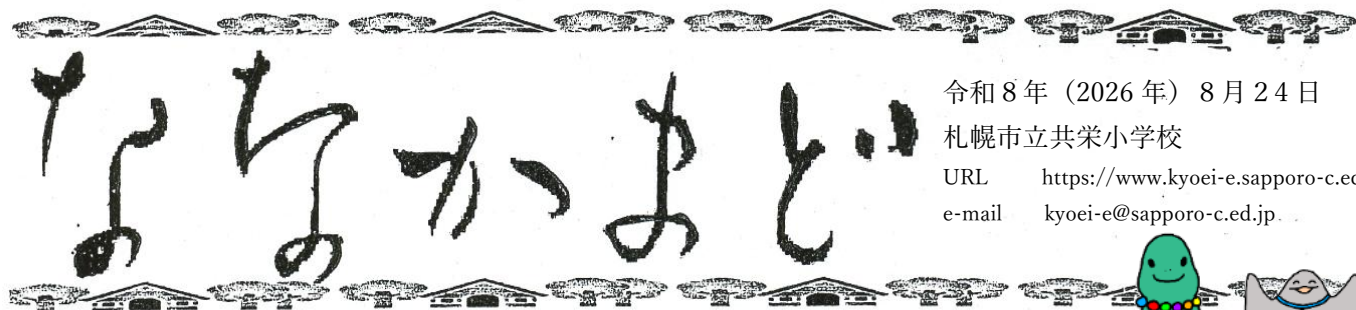
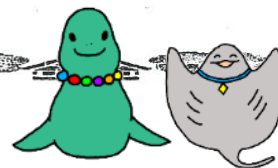




令和 8 年（2026 年）8 月 24 日
札幌市立共栄小学校
URL <https://www.kyoei-e.sapporo-c.ed.jp/>
e-mail kyoei-e@sapporo-c.ed.jp

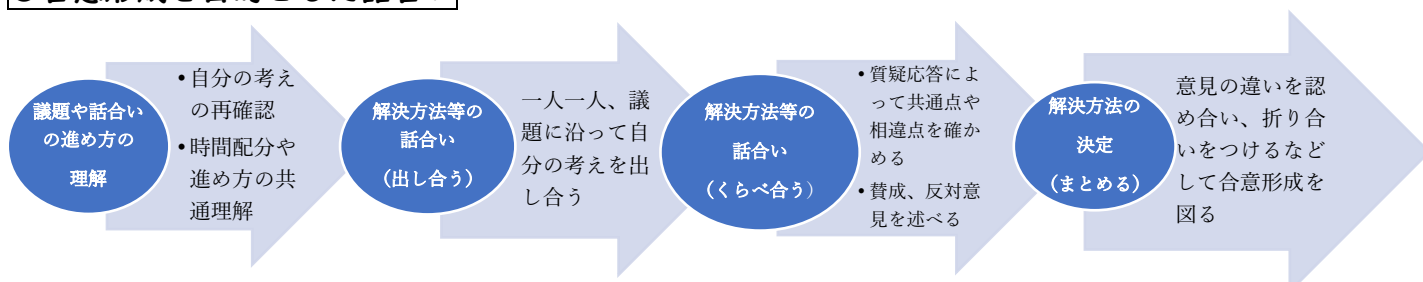


「学活」って？

4 月の初め、入学したばかりの 1 年生から、「学活ってどんな勉強なの？」と質問を受けました。度々時間割に登場する「学活」。その活動を通して、子どもたちにどんな力を付けさせる目的があるのか。その点について説明します。

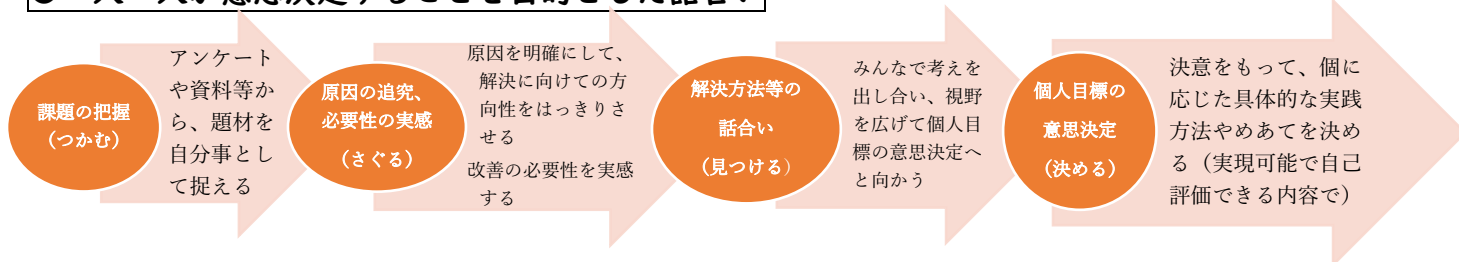
学活とは、「学級活動」の略で、主な目的は 2 つに分けられます。

○合意形成を目的とした話し合い



全員で協力して、楽しく豊かな学級・学校生活にするために、みんなで取り組みたいこと、つくってみたいこと、解決したいことなどの課題を取り上げます（例：お楽しみ会の計画、係活動の立案など）。意見を出し合い、より良い解決方法を見つける一連の流れを通して、意見の多様性を受け入れたり、折り合いをつけたりと、集団としての意見をまとめる経験を積むことができます。

○一人一人が意思決定することを目的とした話し合い



題材を基に、「自分はこのめあてや方法でやってみよう」と意思決定をするための話し合いです。題材は、自己の成長のために、生活上の課題を取り上げるものや、「こんな風になりたい」というキャリア形成や自己実現に関するものまで様々です（例：言葉遣いや挨拶の見直し、清掃や当番・委員会活動への取り組み方、次の学年に向けて頑張りたい事など）。自分に合った目標を決めて実践することで、自分自身を見つめ直したり、自己の成長に気付いたりすることができます。

このように、学級活動では、子どもたち自身が学校生活をよりよくしていく活動を通して、集団として、また個人として課題解決するための資質・能力を育成します。

一方で、こうした資質・能力は、学級活動の中だけで培うものではなく、他教科の授業や生活のあらゆる場面で育成するものです。2 学期は大きな行事もありますし、季節の変化によって生活の仕方も変わります。機を捉えて、子どもたちの課題解決能力を育てていきたいと考えています。

8月行事予定

日	行 事
24日(月)	2学期始業式 図書返却(全学年) 教育実習開始(～9/18)
25日(火)	6年 こころの劇場(hitaru 午後)
27日(木)	児童委員会7
28日(金)	避難訓練2
31日(月)	SC来校(午後) 図書館開館 P登下校見守り週間(8/30～9/5)

9月行事予定

日	行 事
1日(火)	後期用教科書配付 モジャッチタイム
2日(水)	6年プラネタリウム見学(1～3校時)
3日(木)	クラブ 2年校外学習(厚別郵便局)
4日(金)	SC来校(1日)
5日(土)	地域公開授業参観日
7日(月)	振替休業日
8日(火)	モジャッチタイム
10日(木)	5年 滝野宿泊学習(～11日)
14日(月)	SC来校(午前) 6年選挙体験授業(5・6校時)
15日(火)	2年校外学習(四宮造園 午前) 3年レッツプレイボール(2校時) モジャッチタイム よみっこタイム(低)
16日(水)	P役員会
17日(木)	児童委員会 よみっこタイム(高)
18日(金)	教育実習最終日
21日(月)	敬老の日 PTA資源回収
22日(火)	国民の休日
23日(水)	秋分の日
24日(木)	後期身体計測(4～6年) クラブ(3年見学)
25日(金)	後期身体計測(1～3年・さくら) こころのライブ授業(5・6年 3校時)
28日(月)	SC来校(午後) P登下校見守り週間(～10/2) 厚別南中校区合同秋のあいさつ週間(～10/4)
29日(火)	モジャッチタイム
30日(水)	通知表配付

【地域公開授業参観日】

9月5日(土)に、「地域公開授業参観日」を行います。地域の方もいらっしゃいますので、保護者の方は**腕章を忘れずに着用**してください。

また、地域の方については玄関でお名前を御記入の上、「来校者カード」を着用して入校してください。

お知らせ

1. 後期用教科書について

教科書の配付は9月1日(火)です。

※6年生のみ、配付教科書がありません。

※まだ前期の教科書を使用します。今回配付した後期用教科書は、担任から連絡があるまで御家庭で保管してください。

2. 通知表の配付について

9月30日(水)に、通知表をファイルに入れてお渡します。

①「学習の記録」「生活の記録」の2枚を抜いて、御家庭で保管してください。

②「表紙」「裏表紙」「通知表ファイル」は後期も使用しますので、10月9日(金)までに担任に戻してください。

子どもの命との大切さを見つめ直す月間

札幌市では「命を大切にす指導の充実」を重要施策とし、自分や他者の生命を尊重する態度を養うことを目指しています。

本校においても、子どもたちが自ら危険を予測し、安全を確保できるように熱中症予防、体育の授業における注意点などの安全に関する指導や、お店や公共施設のルールやマナー、ネットモラルなどの生活に関する指導、悩みや不安の相談などの心に関する指導を行い、命の大切さを伝える機会としています。

例年、長期休業中や休み明けに子どもたちが不安や悩みを抱えるケースが増えています。生活のリズムの変化、学習や友達との関わりに間が空くことなどが原因だといわれています。

これらを踏まえ、教育委員会では9月30日までの約1ヶ月間を「子どもの命の大切さを見つめ直す月間」と設定し、学校でも引き続き御家庭と連携しながら、命の大切さや自分の命を守るための指導を続けてまいります。保護者の皆様におかれましても、お子さんの様子で気になることがありましたら、御家庭での対応や学校と関係機関との情報の共有をよろしくお願いします。

【御協力をお願い】

遅刻・早退する場合は、安全上、保護者の皆様に**教室までの送迎**をお願いします。

また、御来校の際には PTA の腕章の着用をお願いします。

御協力のほど、よろしくお願いします。